

# スターダム<sup>®</sup>箱粒剤

■種類名：ジノテフラン粒剤  
■有効成分：ジノテフラン----- 12.0%  
■化管法指定物質：ジノテフラン [第1種] ----- 12.0%

■登録番号：第23075号  
■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)  
■登録初年：2012.04.25  
■性状：類白色細粒  
■有効年限：5年  
■包装：1kg×12袋

## 【特長】

- 育苗箱処理で斑点米カメムシまで防除できる新型省力剤。
- 水稻初期害虫であるイネミズゾウムシ、イネドロオイムシからウンカ類、斑点米カメムシ類まで長期にわたって効果を示す。

## 【適用内容】(2023年10月末日現在)

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	カメムシ類	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5%) 1箱当り 50g	移植当日	1回	育苗箱の上から均一に 散布する。	4回以内 (育苗箱への処理及び 側条施用は合計 1回以内、本田での 散布、空中散布、 無人航空機散布は 合計3回以内)
	ウンカ類 イナゴ類 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ イネカラバエ フタオビコヤガ ニカメイチュウ	高密度には種 する場合は 1kg/10a (育苗箱(30×60× 3cm、使用土壌約5%) 1箱当り 50~100g)	移植3日前 ~ 移植当日			
	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5%) 1箱当り 50g					

## 【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ秤量し、使いきることを。
- 本剤の所定量を育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、軽く散水してから田植機にかけて移植すること。育苗箱に高密度には種した場合は、とくに注意して葉に付着した薬剤を払い落とすこと。
- 育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5%) 1箱当りに乾粉として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。
- 薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理を行うこと。
- 処理苗の移植後7日間は落水、かけ流しはしないこと。
- 葉先枯れなどの薬害を生じることもあるので、散布ムラがないよう均一に散布すること。
- 容器・空袋は圃場などに放置せず、適切に処理すること。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## 【安全使用上の注意】

- ❖ 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意すること。  
散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。
- ❖ 保管：直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。